



令和4年度
帯広畜産大学

教育の内部質保証に関する
自己点検評価書

令和6年2月14日
大学教育センター

本学大学教育センターにおける教育の内部質保証の自己点検・評価指標と評価基準の策定と改善進捗状況の可視化（公表）について

本学では、令和4年度から実施している第4期中期計画において、教育の内部質保証システムを効果的に駆動し、不断の改善が諮られていることを明示的に示すことを目的として、大学教育センターにおける「自己点検・評価の指標とシステムティックに評価できる基準の策定」及び「改善の進捗を視覚化しHPで公開」することを計画・検討しました。併せて、2022年度（令和4年度）実績を確認し、各項目において、その実績を踏まえ、令和5年度に向けての検証を行いました。

- ・大学教育センターでは、以下の教育に関する項目について自己点検評価を実施しました。
 1. 学部教育
 2. 大学院教育
 3. 獣医学教育（獣医国際認証）
 4. リカレント教育
 5. 学生支援
 6. 就職支援
 7. 学部入試
 8. 大学院入試
 9. 入試広報

- ・各項目の平均値等設定の例
 - ①アンケート調査等の集計結果で直近3年間の平均値等
 - ②全国調査の平均値等
 - ③アセスメントポリシーで定める学修成果の実績等

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	1. 学部教育
担当責任者	教育支援室長
会議等	教育支援室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 学生の授業評価（学部全体・満足度）	81.1%	86.2%
2. 学生の授業評価（畜産・満足度）	82.8%	87.8%
3. 学習基盤力の向上率（1年→3年）（※R5年度から実施）		
4. 学習専門力の向上率（3年→4年）（※R5年度から実施）		
5. 卒業生の教育の満足度	74.1%	74.1%
6. 卒業後の進路の満足度	92.9%	90.0%
7. 教員のFDS参加率	63.7%	62.2%
8. 教育改善の取組（※R5年度に実施）		
9. 学生の管理運営参加状況（※R5年度から実施）		
10. 学位取得率	85.4%	88.1%

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を上回った項目】

「学生の授業評価（学部全体・満足度）」 「学生の授業評価（畜産・満足度）」 「学位取得率」

【平均値等を下回った項目】

「卒業後の進路の満足度」 「教員のFDS参加率」

改善案

「卒業後の進路の満足度」

コロナ禍による影響は考えられるが、対学生に対するサービスや情報提供や周知等が不十分であったとも考えられることから、教育支援室・就職支援室・事務担当・指導教員間で更に連携し、更に、キャリア教育・インターンシップ・企業説明会・進路指導等を充実させます。

「教員のFDS参加率」

対教員に対する周知が不十分であったことや実施したFDS研修会の実施内容が新鮮でなかったとも考えられることから、教育支援室・就職支援室・事務担当において、更に、参加していない教員に声掛けするとともに、教員がすすんで参加してくれるようなトピックス的な内容を検討実施します。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	2. 大学院教育
担当責任者	教育支援室長
会議等	教育支援室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. M学生の授業評価（カリキュラム満足度）	85.0%	87.2%
2. M修了生のDP達成度	85.1%	85.0%
3. M学生の共同研究参加率	40.0%	27.8%
4. M学生の学会参加率（※学会発表率）	40.0%	31.5%
5. M学生の予定年限内学位取得率	87.2%	81.0%
6. D学生の授業評価（カリキュラム満足度）	75.9%	89.6%
7. D修了生のDP達成度	91.7%	94.5%
8. D修了生の学術論文数（ファーストのみ）/一人当たり	2.0	2.5
9. D学生の学会等での発表数/一人当たり	2.5	3.5
10. D学生の予定年限内学位取得率	60.0%	62.5%

自己点検評価項目に関する検証

<p>【平均値等を上回った項目】</p> <p>「M学生の授業評価（カリキュラム満足度）」 「D学生の授業評価（カリキュラム満足度）」 「D修了生のDP達成度」 「D修了生の学術論文数（ファーストのみ）/一人当たり」 「D学生の学会等での発表数/一人当たり」 「D学生の予定年限内学位取得率」</p> <p>【平均値等を下回った項目】</p> <p>「M修了生のDP達成度」 「M学生の共同研究参加率」 「M学生の学会参加率（※学会発表率）」 「M学生の予定年限内学位取得率」</p>
--

改善案

<p>「M学生の共同研究参加率」 「M学生の学会参加率（※学会発表率）」</p> <p>令和4年度に限らずコロナ禍による影響が大きいと考えられるが、大学院教育部会議において、指導教員に繰り返し声掛け（指導学生への繰り返しの声掛けのお願い等）することや共同研究の新規開拓や新しい切り口等を提案する等により、第3期中の達成目標である「40%」を上回る実績にしていきます。</p>

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	3. 獣医学教育（獣医国際認証）
担当責任者	教育支援室長
会議等	教育支援室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 学生の授業評価（獣医・満足度）	86.9%	86.4%
2. 5年目（休学期間を除く）学生の獣医学共用試験合格率	92.7%	92.7%
3. 獣医師国家試験の合格率	81.0%	78.3%
4. 学位取得率	95.1%	95.7%
5. 標準修業年限内学位取得率	82.9%	95.0%
6. 卒業生の教育の満足度	74.6%	77.3%
7. 卒業生の進路の満足度（※R5年度から実施）		
8. 学生の管理運営参加状況（※R5年度から実施）		

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を上回った項目】
「学位取得率」「標準修業年限内学位取得率」「卒業生の教育の満足度」

【平均値等を下回った項目】
「学生の授業評価（獣医・満足度）」「獣医師国家試験の合格率」

改善案

「獣医師国家試験の合格率」
令和4年度は試験が難しく例年より平均点が低く全国的に各大学が苦戦しましたが、今回の試験結果・試験内容等を踏まえ、全国平均（新卒）を上回る合格率になるよう、引き続き更にきめ細かい指導を実施していきます。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	4. リカレント教育
担当責任者	獣医学分野推進室長 農畜産分野推進室長
会議等	高度人材共創センター運営委員会

項目	平均値等	R4年度実績
1. 市民開放授業（履修証明プログラム（※R5年度から実施）含む）科目数	15	12
2. 市民開放授業（履修証明プログラム（※R5年度から実施）含む）受講者数	11	6
3. 市民開放授業（履修証明プログラム（※R5年度から実施）含む）受講者の満足度	88.9%	88.9%
4. 履修証明プログラム開設件数（※R5年度から実施）		
5. 履修証明プログラム修了者数（※R5年度から実施）		
6. 履修証明プログラム修了者の満足度（※R5年度から実施）		
7. 大学院における社会人入学者数	5	5
8. 長期履修者の期間内学位取得率	90.0%	100.0%
9. 社会人学生の就学支援に関する取り組み（※R5年度から実施）		

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を上回った項目】
「長期履修者の期間内学位取得率」

【平均値等を下回った項目】
「市民開放授業科目数」「市民開放授業受講者数」

改善案

「市民開放授業科目数」「市民開放授業受講者数」
コロナ禍による影響は大きいと考えられるが、引き続き教務課において、周知の充実や遠隔授業の工夫等を実施検討し、平均値等を上回るよう改善していきます。

なお、令和5年度に実施する最初の履修証明プログラムの「農畜産プロフェッショナルプログラム」について鋭意遂行して実績を積み上げていきます。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	5. 学生支援
担当責任者	学生・課外活動支援室長
会議等	学生・課外活動支援室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 留年率 (学部)	3.6%	2.3%
2. 休学率 (学部)	3.4%	3.3%
3. 退学率 (学部)	1.1%	0.6%
4. 学生相談室利用者の卒業率 (学部)	88.6%	86.7%
5. 経済的な理由による休学者 (学部)	3.7	3
6. 経済的な理由による退学者 (学部)	1.3	1
7. 学生寮入居者の満足度 (※R5年度から実施)		
8. 学生生活の満足度	4.2	4.026
9. 課外活動支援 (※R5年度に取組実施)		
10. 留学生支援 (※R5年度に取組実施)		
11. 障がいのある学生への支援	89.6%	84.0%
12. 経済的支援 (※R5年度に取組実施)		

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を上(下)回った項目】
「留年率(学部)」「休学率(学部)」「退学率(学部)」「経済的な理由による休学者(学部)」「経済的な理由による退学者(学部)」

【平均値等を下回った項目】
「学生相談室利用者の卒業率(学部)」「学生生活の満足度」「障がいのある学生への支援」

改善案

「学生相談室利用者の卒業率(学部)」
学生の抱えている問題は複雑で容易に解決できるものではないが、学生相談室・事務担当・指導教員間で更に連携し、きめ細かい助言・指導・対応を行うことで、一人でも多く卒業できるよう支援していきます。

「学生生活の満足度」
コロナ禍によりあらゆる規制が多かったことが影響していると考えられるが、今後もきめ細かい情報提供・周知・対応を行うなどして多様な支援を行っていきます。

「障がいのある学生への支援」
申請時期が遅すぎたことにより対応できなかったことが僅かにあるが基本的にはすべての申請に対して支援を行っています(対象者が少ないため僅かな数字が大きく影響します)。引き続き全ての申請に応えるべく体制を整え対応していきます。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	6. 就職支援
担当責任者	就職支援室長
会議等	就職支援室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 就職・進学率（学部）	92.6%	92.5%
2. 就職に対する満足度（学部）	4.5	4.493
3. その他の就職支援の取組み（※R5年度から実施）		
4. 就職ガイダンス等の実施回数	40	46
5. 個別就職相談会の実施回数	37	49
6. 会社説明会・業界研究会の参加企業・団体数	156	180
7. キャリア関連授業の実施回数	25	27
8. 就職学生のオープンカンパニー・インターンシップ経験率（学部）	43.0%	62.2%

自己点検評価項目に関する検証

<p>【平均値等を上回った項目】 「就職ガイダンス等の実施回数」「個別就職相談会の実施回数」「会社説明会・業界研究会の参加企業・団体数」「キャリア関連授業の実施回数」「就職学生のオープンカンパニー・インターンシップ経験率（学部）」</p> <p>【ほぼ平均値等】 「就職・進学率（学部）」「就職に対する満足度（学部）」</p>

改善案

引き続き、すべての項目について、平均値等を上回る実績となるよう尽力していきます。
--

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	7. 学部入試
担当責任者	入学者選抜方法研究室長
会議等	入学者選抜方法研究室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 出願者数（一般前期，獣医）	0.1188	0.1276
2. 出願者数（一般前期，畜産）	0.2415	0.2480
3. 出願者数（一般後期，獣医）	0.0861	0.1079
4. 出願者数（一般後期，畜産）	0.1893	0.1945
5. 出願者数（A推薦）	0.0237	0.0303
6. 出願者数（B推薦）	0.0605	0.0714
7. 合格者の得点指数（一般前期，獣医）	1.22	1.17
8. 合格者の得点指数（一般前期，畜産）	0.29	0.21
9. 合格者の得点指数（一般後期，獣医）	1.06	1.20
10. 合格者の得点指数（一般後期，畜産）	0.54	0.51
11. 合格最低点者の得点率（一般前期，獣医）	8.29%	16.36%
12. 合格最低点者の得点率（一般前期，畜産）	5.20%	0.88%
13. 合格最低点者の得点率（一般後期，獣医）	8.31%	10.11%
14. 合格最低点者の得点率（一般後期，畜産）	13.00%	3.09%
15. 受験率（一般前期）	96.84%	96.20%
16. 辞退率（一般前期）	5.19%	4.60%

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を下回った項目】
 「合格者の得点指数（一般前期，獣医）」 「合格者の得点指数（一般前期，畜産）」 「合格者の得点指数（一般後期，畜産）」 「合格最低点者の得点率（一般前期，畜産）」 「合格最低点者の得点率（一般後期，畜産）」 「受験率（一般前期）」

改善案

・「合格者の得点指数（一般前期，獣医）」 「合格者の得点指数（一般前期，畜産）」 「合格者の得点指数（一般後期，畜産）」 「合格最低点者の得点率（一般前期，畜産）」 「合格最低点者の得点率（一般後期，畜産）」
 平均値等を上回る高い得点で入学してもらえるような受験者の獲得に向け、入試広報等の取組により改善していきます。

・「受験率（一般前期）」
 併願先があったとしても本学を第一志望校として認識してもらえるよう、入試広報等の取組により次年度は平均値等を上回る実績となるよう改善していきます。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	8. 大学院入試
担当責任者	入学者選抜方法研究室長
会議等	入学者選抜方法研究室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. 受験倍率（畜産前期）	1.0653	1.1818
2. 受験倍率（畜産後期）	1.0000	1.0909
3. 受験倍率（獣医博士）	1.0000	1.0000
4. 学内出願率（畜産前期）	26.00%	25.12%
5. 他大学出身の出願者数（博士前期）	12.92%	18.75%
6. 社会人出願者数（畜産前期）	1.60	3
7. 社会人出願者数（博士）	2.60	4
8. 外国人留学生出願者数（博士前期）	8.00	10
9. 外国人留学生出願者数（博士）	9.80	12
10. 辞退率（一般前期）	5.50%	3.17%
11. 入試改善の取組（受験者アンケート）（※R5年度から実施）		

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を下回った項目】
「学内出願率（畜産前期）」

改善案

「学内出願率（畜産前期）」
学部学生に対する指導教員からの働きかけを積極的に行うことなどにより、次年度は平均値等を上回る実績となるよう改善していきます。

自己点検・評価シート

自己点検評価項目	9. 入試広報
担当責任者	入試広報室長
会議等	入試広報室会議

項目	平均値等	R4年度実績
1. オープンキャンパス参加者数（高校生のみ）	562	634
2. オープンキャンパス参加者の満足度	4.0	5.0
3. オープンキャンパスの高校3年生参加者のうちその年度の出願者数	125	172
4. 「ちくだいパンフ」の請求数	3900	3905

自己点検評価項目に関する検証

【平均値等を下回った項目】

なし

改善案

「ちくだいパンフ」の請求数については、引き続きオープンキャンパスの場を活用し、またインターネットを用いることにより、次年度は平均値等をさらに上回る実績となるよう改善していきます。